



# きびっ子だより

令和4年度 金光吉備小学校だより 第10号 令和4年12月22日

考える子  
やさしい子  
元気な子

金光吉備小学校ホームページ

<http://www.konkokibi-e.ed.jp/>



23日で2学期が終わります。保護者の皆様、地域の皆様には、2学期も資源回収、登下校の見守り、学習ボランティア等、様々な機会に温かいご支援ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。2学期は、運動会・校外学習などの行事やボランティアの皆様をお迎えしての活動の多くを実施することができました。それぞれの活動では、子どもたちの、素直で、一生懸命頑張る姿をたくさん見ることができ、金光吉備小学校の子どもたちのすばらしさを実感することができました。



まだ、コロナ前と同じようにはできていませんが、対策をとりながらも、可能な活動は、できるだけ実施していきたいと考えています。

12月24日から1月9日まで冬休みとなります。家庭や地域で子どもたちが楽しく安全に過ごすことができますよう、よろしくお願い致します。

## ◆ ひがさき踊り



3年生は、総合的な学習の時間に地域に伝わる「佐方ひがさき踊り」(浅口市指定無形民俗文化財)について学習しました。12月1日と9日に、保存会の皆様に来ていただき、ひがさき踊りの歴史や踊りに込められた願いについて教えていただきました。9日には総勢16名にお越しいただき、4つある踊りのうち、地

踊りの踊り方を習いました。子どもたちは、難しい踊りに苦労していましたが、保存会の皆様に丁寧に教えていただきました。保存会の皆様本当にありがとうございました。今年は学習発表会を1月28日(土)に予定しています。3年生は今年も学習発表会で保護者の皆様に披露する予定です。

## ◆ 読み聞かせ



12月6日、読み聞かせボランティアの方たちが、2学期の読み聞かせをしてくださいました。それぞれの学年に応じて本を選んで、楽しくなったり、心が温かくなったりするお話を紹介してくださいました。みんな本の世界に引き込まれていました。子どもたち



は読み聞かせの会を楽しみにしています。ぜひ、多くの方にご参加いただければと思います。今後とも、よろしくお願いいたします。ありがとうございました。

### ◆ 社会科見学 (3年生)

12月7日、3年生が玉島消防署西出張所へ社会科見学に行きました。消防署内の事務所、仮眠室、消防自動車や救急車などを見せていただきました。子どもたちは、事前に考えていた質問やその場で疑問に思ったことを質問して、消防署で働く方々の仕事の工夫を見付けようとなりました。見学を通して、自分たちが安全に過ごすことができているのは、消防署で働く方々の様々な工夫のおかげであることに気付くことができました。



### ◆ ゲストティーチャーを招いて

道徳の時間にゲストティーチャーを招いて、学年の内容に合わせてお話をさせていただきました。



### ◆ 1年生

1年生は、「金光町のすてきなところを見つけよう」ということで、金光図書館の方に来ていただき、お話を聞きました。

### ◆ 3年生



3年生は、食を通して日本の良さを考える学習をしました。「和食」の良さを詰め込んだお弁当にはどんな素晴らしさが詰まっているのかをお話していただきました。

### ◆ 5年生

5年生は、おせち料理を通して、日本の伝統



的な食文化について学びました。

### ◆ 2年生

2年生は、食事をする時に大切な気持ちを考える中で、よく噛んで食べることの大切さを学びました。

### ◆ 第2回学校運営協議会

11月29日、第2回金光地区学校運営協議会が開かれました。各グループごとの取組の報告と、夏に行われた「熟議の会」について振り返りを行い、今後の取組について話し合いました。

また、来年度から、浅口市は、各中学校区ごとに、小中一貫教育校となり、小学校と中学校の9年間を見通した教育課程を編成し、子どもたちの能力や個性を引き出すことを目指していきます。このことについて、浅口市教育委員会からの説明がありました。金光地区は、令和2年度より、小中4校で一つの学校運営協議会を設置しており、今回の小中一貫教育校の指定と、車の両輪として、子どもたちの学びを支えていくこととなります。



昨年度から各地区の掲示板に掲示していただいている「あいさつポスター」を各地区の福祉委員さんなどにお世話になり、新しいものに替えさせていただきます。ご協力ありがとうございます。



11月に実施した「あいさつアンケート」の結果について、先日、保護者の皆様に配付させていただきました。アンケート結果から、保護者の皆様のあいさつに対する意識は高いものの、子ども達のあいさつの状況はまだ十分ではないと思われる方が多いことが分かりました。金光地区の子ども達が、いつでも、どこでも、誰にでもあいさつができる人に育つよう、今後も取組を継続していきましょう。